

歌壇

大下 一真選

特選

さあねむの浜に行こうと母が言う幼きわたしを昼寝に誘い

向 丘 三宅 あき子

記念樹も育てた花も切りとりて土をはがせば線量下がる

水 道 高木 マリ

古は猫又出でし坂道も今は自動車道不忍通り

小日向 内野 仙也

入選

嫁さんをもらうと我に語る孫笑顔は幼きその日のままに

千駄木 上杉 紀世子

明日は何の予定も無き夜は溜めおきし新聞の小説読みて切り抜く

向 丘 高野 伸子

おだやかな地球の変化土石流山の谷よりあふれ流るる

小石川 白鳥 茂子

祭へと雨の白いの残る道ゆかたの子らが小走りに行く

千駄木 伊藤 惠津子

孫姉妹花をくれたり誕生日溢れる若さにエールを贈る

西 片 松林 利枝

青リング啣りて職場の同僚と夢を語りし青春遥か

千 石 小出 風沙子

朝早くラジオ体操に集い来る老人たちの元気なあいさつ

大 塚 加藤 喜雄

俳壇

佐怒賀 正美選

特選

寒木は色寂しくも力あり

千石 片山 幸則

兄弟の皆眉の似ていわし雲

向丘 丸岡 正児

笑み粟に微笑み返す媪おうなみて

小日向 内野 仙也

入選

秋蟬のこゑ澄む雨後の芭蕉庵

音羽 森田 幸子

地蔵の顔亡き娘に似たり草紅葉

関口 島 澄枝

すすき折る一本あれば心足る

小石川 しやう 中野千鶴子

我が影の先に蟬在り生終へて

千石 菊地 正矩

外苑や幾多の軍靴草の花

本駒込 木村 隆

芋の葉に露太らせるほどの風

白山 藤井 優子

郁子むべの垣未だ青き実覗きをり

後楽 高島 弘子